

たくようだより



たくよう

平成24年7月

No.58

夏号

障がい者支援施設・就労継続支援B型事業所 新葉学園
就労継続支援A型事業所 ワークキャンプ樋脇
共同生活援助事業所 第1・第2 拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会
薩摩川内市樋脇町塔之原5270
TEL:0996-37-2861 FAX:0996-37-2981



施設親善球技大会より

自立について思う

理事長 高橋 洋治

新体系になって四ヶ月、利用者は各人の能力に応じて社会的自立に向けて力強い努力を続けています。しかし、就職（就労）等については、まだ、厳しい状況があります。その要因として幾つかの例がありますが、特に次の二つが強調されています。第一は健康管理。健康そうに見えても環境の変化によっては体調を崩し易いとか、清潔・健康に対する観念や意識の問題などです。第二の要因は、人間関係だと指摘されています。社会人としての基本的な生活習慣や性格形成に必要な明朗さ、思いやり、協調性、自信、誇り等が身につけていないことだと言われています。

従って、社会的自立の促進にあたっては、今まで以上に三者連携して生活の質を高める為の幅広い体験と活動をしていかねばならないと考えています。最初から「出来ない」「むずかしい」と決めつけてしまう心の弱さを払いは「がんばってみよう」と決心することで、利用者の将来の可能性を信じて、「這えば立て、立てば歩め」の愛情と細心な計画性を持って見守りたいと考えています。

新体系に移行して

利用者さんの声を聴いてみました

生活介護

利用者 上妻 利江子さん



しんたいけいに変わってから、食事やにゅうよく時間が変わり、かつどう時間もみじかくなりました。今までより時間によゆうがあるので、とてもせいかつがしやすくなりました。みなさん、仲よくなっています。

グループホーム

利用者 村岡 智恵さん



私は、自立するためにグループホームに行くことになりました。ハイツに行く荷物を取り出しているとき早く行きたくてソワソワしていたばかりに足をひねりケガをしてしまい、三月中旬まで学園での生活を続けていました。

ハイツでの生活は、いろいろ分らないことばかりで不安な気持ちでしたがハイツの人達に優しく教えてもらい、今、楽しい毎日を送れるようになりました。そして、これから自立できるように責任ある行動ができるように努力して頑張りたいと思います。

就労継続支援B型

利用者 下野 正幸さん



三月より新しい体系になりましたが、作業はほとんどがカクイ班でやっていた作業と同じでしたので、きんちょうもなく、楽しく作業をすることができました。

また、拓洋ハイツでの生活は、最初のころはわからないことばかりでしたが、世話人やしょくいんに教えてもらいながら、今では楽しく生活しています。これからもいろいろなることに頑張りたいと思います。

就労継続支援A型

利用者 津之浦 秀俊さん



僕は、山下秋夫君とカメさんファームに来て、もう四ヶ月になります。新葉学園の農業と比べて忙しくて、腰が痛いときは、シップ薬を貼っています。

ハウス作業では暑くて体調を崩す事があったり、また疲れて朝起きるのがつらかったですが、最近になってずいぶん慣れて来ました。ファームの人達も皆さん良い方々で今では楽しく、いい雰囲気です仕事に頑張っています。



「新事業体系へ移行し思うこと」

総務課長 内匠 敏行

当法人も開設以来、二十数年にわたり（入・通）授産施設・福祉工場として長年取組んできましたが、昨今の目まぐるしい福祉施策の変遷に戸惑いながらも今年三月、新法における新事業体系へと全面移行することになりました。移行当初は各事業別に支援体制（日課・活動場所…）の見直しが行われ不安の声もありましたが、四か月を経過し、ようやく日々の生活にも落ち着きが戻って参りました。

去る四月二十二日（土）には、移行後初めての家族会総会が行われ、多くの方々にご参加頂きました。ご家族の皆様方にはご支援と協力を賜り心より感謝致しております。

新事業がスタートした今、あらためて利用者ご本人・ご家族の熱い思いを私たち職員は心に刻み、全力でその思いにお応えしていかなければいけないと感じております。

どのように制度が変わっても、本来福祉サービスを利用されている方々が必要とする支援の質や量は変わらない。しかし益々複雑化する法制度の下、さまざまな制約に縛られ特色ある施設支援が影を潜め画化する懸念さえあります。しかし私たち拓洋会では、さらに質の高い福祉サービスに拘り、活力ある生活を提供しながら、これからも気合を入れ取り組んでいきたいと思っております。



▲ 第1回家族会総会より

平成24年度知的障がい関係施設親善球技大会

4月28日

さあ来い!



▲一打入魂!



利用者 敷根 春子さん
ソフトバレーボール大会に参加して最初すごくきんちようしていて、対戦相手の施設に勝てるか心配でしたが、勝つてうれしかった。二試合目もきわどいところでしたが、勝つてうれしかった。決勝では、勝つとは思っていなかったけど、サーブもすごく入ってアタックも決まったし、優勝できたときは、すごくうれいでした。来年も、もっと練習して優勝できるようにがんばりたいです。



▲初優勝
おめでとう(^_^)y



支援員

水谷 恵美子



▲グラウンドゴルフAチーム優勝!

事業体系に移行後、各事業合同練習の時間調整が難しく、限られた練習の中、大会当日を迎えることとなりました。
しかし、いざ大会が始まると練習の少なさを感じさせない快進撃で、グラウンドゴルフは緊張感溢れる中、マナーの良い好プレーで

去る四月二十八日(土) 桜島溶岩グラウンドにて平成二十四年度知的障がい関係施設親善球技大会が開催されました。新しい関係施設親善球技大会が開催されました。Aチーム優勝、Bチーム三位。ソフトボールは接戦の末惜しくも三位。ソフトバレーは初優勝と素晴らしい結果に歓声が上がった感動的な大会となりました。
目標に向かって心をひとつにプレーする姿は、日頃の生活で培われた成果だと感じることでした。その素晴らしい姿に、桜島も噴煙をあげながら応援してくれているようでした。来年は全て優勝!!を目指し一丸となって頑張っていきたいと思えます。



▲ ナイスショット!



▲ ナイスレシーブ!

第1回 拓洋会・サツマヤ合同グラウンドゴルフ大会

6月2日



▲ 地域の皆さんとの良い交流となりました☆

利用者 陳内 唯さん
六月二日(土)、市比野グリーランドにて第一回拓洋会・サツマヤ合同グラウンドゴルフ大会がありました。大会にはたくさんの方々が参加していました。地域の皆さんも参加して力を合わせて優勝を目指して頑張りました。結果は駄目でしたが、楽しかったです。次回があればもっと頑張りたいです。

第六回 鹿児島県 障がい者スポーツ大会

利用者 吉村 元気さん

今年、雨の天候の中での大会でした。選手のみなさんは、雨風でつめたくなれながらも各種目の競技に一生けんめいに取り組み、いい成績を残すことができました。おしくもメダルを取ることができなかった人も最後まで頑張っていましたので、誇れる成績だと思えます。来年もまたメダルが取れるように頑張りたいです。

5月20日

支援員 原田 仁



去る五月二十日(日)鴨池陸上競技場にて第六回県障がい者スポーツ大会が開催され、当法人から男女計十二名の方が出場されました。当日は大粒の雨と灰が降る生憎の天気で実施が危ぶまれましたが、次第に回復し無事に全種目が行われました。

今大会は、新体系移行直後ということもあり、十分な練習が出来なかったにも関わらず選手全員が素晴らしい結果を収めることができました。

今後はもっと多くの利用者がスポーツを通じて自立することを期待すると共に、微力ながらそのような働きが少しでも出来たらと考えております。



▲ 目指せ全国大会!



▲ どれも白熱したレースばかり♪



▲ 見事400mリレーで金メダル!

第三回 鹿児島県知事杯 知的障がい児者フットサル大会

支援員 小川 淳

6月30日



▲ 白熱したゲーム

平成二十四年六月三十日(土)、鹿児島ふれあいスポーツランド屋内運動場にて第三回鹿児島県知事杯知的障がい児者フットサル大会が開催されました。今年から三つのリーグに分かれ、総勢三十二チーム二百二十八名の選手たちが参加し、我が拓洋会チームはその中の一部リーグ(計十五チーム)にエントリーしました。

今年、前回よりも良い成績を残したいと意気込んでいましたが、思うように練習が出来ないまま試合に臨む結果となり、非常に不安でした。しかし、ホイッスルが鳴ってしまえば、純粹にフットサルを楽しんでいる姿を見る事が出来て、私自身感動し、勇気ももらいました。特に準決勝戦では一対一の引き分けになり、勝負はPK戦にもつれ込みました。ここでもなかなか勝負が着かずサドンデスとなり十人目のキッカーが決めてくれました。決勝戦でも白熱した戦いを繰り広げましたが、惜しくも一対〇で優勝を逃したものの、素晴らしい功績で、全員で喜びを分かち合いました。

フットサルを通して多くの方々との交流を深めることが出来て、思い出となる一日を過ごすことが出来たことでしょう。



▲ 準優勝おめでとう!!

医務室だより しげなが歯科訪問治療

しげなが歯科 南谷 香澄先生
訪問診療が始まってもうすぐ一年になります。最初は、緊張の面持ちだった皆さんも段々と打ち解けて下さり、皆さんの笑顔や言葉に私たちも元気をもらっています。



▲笑顔いっぱいのスタッフのみなさん♪♪



▲心のこもった治療で利用者さんも満足◎

また、学園のスタッフの方々が口腔ケアの重要性を理解し、しっかりと取り組んで下さっているの
で、非常に助かっています。ありがとうござい
ます。これから
もお口の健康を
向上し、維持す
るお手伝いをさ
せて下さい。一
緒に頑張ってい
きましょう!!



5月30日

総合防災訓練

業務主任兼職業指導員 山下 昌平

去る五月三十日、平成二十四年度最初の防災訓練を実施しました。厨房からの出火を想定した二連の各訓練と屋内消化栓を二ヶ所使用した水出し訓練も同時に行いました。

今回は、東部消防署職員の指導のもと、消火器による消火訓練も実施した後、職員の話の中で管内の火災発生状況や住宅用火災警報器設置状況の話もありました。



▲消火訓練



▲水出し訓練

今後今回の訓練を機に絶対に法人から火災や災害が発生することがないように、定期的な防災訓練等を実施しながら、利用者、職員が常に防災意識を持ち、安心・安全な生活が送れるように日々努めていきたいと思えます。



6月8・9日

研修報告

支援員 上別府 優

去る六月八・九日の二日間、知的障がい児(者) 新人職員研修会へ参加させて頂きました。県下の他施設より百二十八名の参加の下、様々な講義やグループ討議が行われました。

一日目、「知的障がい者の理解について」と「人権擁護について」の講義では、利用者との関わり方や人権擁護の大切さを学び、日頃の支援を見直す機会となりました。

二日目、「新任職員としてやりたい事、悩んでいる事」をテーマにグループ討議しました。様々な施設職員の意見を聴く良い機会となり、新任職員として責任を持って仕事に励みたいと思えました。

最後に、二日間の講義を受けて、利用者一人ひとりと向き合い理解して広い視野で支援する事の大切さを学ぶ事ができました。今回の研修で得たものを今後の支援に活かせる様に頑張りたいと思えます。

平成二十四年度 施設内研修

五月十日(木)

第1回 『事故防止マニュアルについて』……講師
『防災マニュアルについて』……講師

係長兼主任生活支援員 野村 昌弘
業務主任兼職業指導員 山下 昌平

七月五日(木)

第2回 『高齢社会に、どう生きるか』……講師

薩摩川内市社会福祉協議会
会長 今別府 哲矢様



思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



▲ @毎年恒例の家族会のお弁当



◀ 見学に来られた
植脇小学校
6年生のみなさん☆



▲ 今年も美味しい味噌が出来ますように...



▲ 職場体験学習に来られた2名の中学生と♪



▲ 平成24年度優良安全運転管理事業所の表彰を受けました



▲ 養護学校の実習生のみなさんと♪



植脇地区

コミュニティ協議会主催 「ホタルを観る夕べ」

係長兼主任生活支援員 野村 昌弘

5月26日



※イメージ写真

今年も地区のコミュニティ協議会主催の「ホタルを観る夕べ」に、拓洋会から二十名以上の利用者さんが参加されました。前日に降った「恵みの雨」の影響もあって、会場全体が無数の幻想的な光に包まれていました。暗くなるにつれてその数も一気に増えた時に「おーっ」という歓声が沸き、その光景に皆さん引き込まれている様子でした。また、協議会が振舞ってくださいました焼き鳥などを美味しく食べていた皆さんの表情を見るのができ、満足されている様子が伝わってきました。

最後になりましたが、コミュニティ協議会・ボランティアの皆さまにこのような素晴らしいイベントにご招待いただいた事を心から感謝致します。

▲ ホタルの説明に聞き入る利用者さん



社会福祉法人拓洋会 平成23年度決算報告書

【資産対照表】

部		勘定科目	法人合算	本部	新築学園	ワークキャンプ施設	グループホーム	指定管理	単位:千円
資産の部	流動資産	現金	141,354	11,533	99,615	19,982	10,170		54
		基本財産	299,526	104,940	141,431	53,155			
		その他の固定資産	261,624	5,990	206,570	32,415	16,649		
資産の合計			702,504	122,463	447,616	105,552	26,819		54
負債の部	流動負債	短期借入金	47,941		22,097	24,401	1,389		54
		固定負債	82,088	54,810	21,174	6,104			
		負債合計	130,029	54,810	43,271	30,605	1,389		54
純資産の部	基本金	国庫補助金等特別積立金	225,633	56,633	121,900	47,100			
		その他の積立金	154,000		138,800	41,848		16,000	
		次期繰越活動収支差額	91,905	11,020	85,356	-13,901	9,430		
		繰越活動収支差額	572,475	67,653	404,345	75,047	25,430		0
		純資産合計	702,504	122,463	447,616	105,552	26,819		54

【資金収支計算書】

部		勘定科目	法人合算	本部	新築学園	ワークキャンプ施設	グループホーム	指定管理	単位:千円	
授産事業活動による収支	収入	授産事業収入	74,060		13,381	60,679				
	支出	授産事業支出	75,926		11,649	64,277				
	収支	授産事業活動資金収支差額	-1,866	0	1,732	-3,598	0	0	0	
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	207,539		188,624	2,969	15,946			
		運営費収入	23,681			21,763			1,918	
		利用料収入	0							
		補助事業等収入	7,475		5,389	1,150	926			
		経常経費補助金収入	4,642			4,642				
		寄附金収入	1,509	1,445	64					
	支出	雑収入	13,070	6,948	5,420	688	16			
		借入金利息補助金収入	0							
		受取利息配当金収入	88	3	77	2	6			
		福祉事業活動収入計	258,004	8,396	199,584	31,212	16,894	1,918		
		人件費支出	177,648	1,050	138,014	29,188	10,049	1,347		
		事務費支出	19,283	766	16,043	906	977	571		
		事業費支出	29,924		29,634		290			
収支	借入金利息支出	1,823	1,823							
	福祉事業活動支出計	228,656	3,639	181,691	30,094	11,316	1,918			
	福祉事業活動資金収支差額	29,348	4,757	17,893	1,118	5,578	0	0		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	4,220		1,220	3,000				
	支出	施設整備等支出計	7,849	0	2,781	4,522	546			
	収支	施設整備等資金収支差額	-3,629	0	-1,561	-1,522	-546	0		
財務活動による収支	収入	その他の収入	3,896		3,896					
	支出	財務収入計	3,896	0	3,896	0	0	0		
	収入	借入金元金償還金支出	4,060	4,060						
	支出	積立積立金支出	20,500		16,000		4,500			
	収入	その他の支出	1,994		1,649	345				
	支出	流動資産評価減等による資産減少	3,209			3,209				
	収支	財務活動資金収支差額	-25,867	-4,060	-13,793	-3,554	-4,500	0		
当期資金収支差額合計			-2,017	697	4,310	-7,556	532	0		
前期末支払資金残高			105,320	10,837	81,030	5,204	8,249	0		
当期末支払資金残高			103,303	11,534	85,340	-2,352	8,781	0		

【事業活動収支計算書】

部		勘定科目	法人合算	本部	新築学園	ワークキャンプ施設	グループホーム	指定管理	単位:千円
授産事業活動収支の部	収入	授産事業収入	74,060		13,381	60,679			
		国庫補助金等特別積立金取崩額	3,874			3,874			
		授産事業活動収入計	77,934	0	13,381	64,553	0	0	0
	支出	授産事業支出	75,926		11,649	64,277			
		減価償却費	0						
		授産事業活動支出計	75,926	0	11,649	64,277	0	0	0
収支	授産事業活動収支差額	-1,341	0	1,732	-3,073	0	0	0	
福祉事業活動収支の部	収入	自立支援費等収入	207,539		188,624	2,969	15,946		
		運営費収入	23,681			21,763		1,918	
		利用料収入	0						
		補助事業等収入	7,475		5,389	1,150	926		
		経常経費補助金収入	4,642			4,642			
		寄附金収入	1,509	1,445	64				
	支出	雑収入	13,070	6,948	5,420	688	16		
		引当金繰入収入	10,679		8,284	2,395			
		国庫補助金等特別積立金取崩額	4,921		4,921				
		福祉事業活動収入計	273,516	8,393	212,712	33,605	16,888	1,918	
		人件費支出	174,940	1,050	132,806	29,188	10,049	1,347	
		事務費支出	19,283	766	16,043	906	977	571	
		事業費支出	29,924		29,634		290		
収支	減価償却費	23,972	7,253	9,774	6,882	63			
	引当金繰入	13,914		10,960	2,954				
	福祉事業活動支出計	281,813	9,069	199,317	39,930	11,379	1,918		
収支	福祉事業活動収支差額	11,903	-676	13,395	-6,325	5,509	0	0	
事業活動外収支の部	収入	借入金利息補助金収入	0						
	受取利息配当金収入	88	3	77	2	8			
	事業活動外収入計	88	3	77	2	8		0	
	支出	借入金利息支出	1,823	1,823					
特別収支の部	収入	資産評価増	374		374				
	事業活動外支出計	2,197	1,823	374	0	0	0	0	
	収支	事業活動外収支差額	-2,109	-1,820	-207	2	6	0	0
	経常収支差額		8,453	-2,496	14,830	-9,396	3,515	0	0
繰越活動収支差額の部	収入	施設整備等補助金収入	4,220		1,220	3,000			
	支出	固定資産売却損	0						
	特別収入計	4,220	0	1,220	3,000	0	0	0	
	基本金繰入額	0							
	固定資産売却損・処分損	400			400				
繰越活動収支差額の部	収入	国庫補助金等特別積立金積立額	4,220		1,220	3,000			
	支出	特別支出計	4,620	0	1,220	3,400	0	0	
	収支	特別収支差額	-400	0	0	-400	0	0	
	当期活動収支差額		8,053	-2,496	14,830	-9,796	5,515	0	0
繰越活動収支差額の部	収入	前期繰越活動収支差額	104,352		88,526	-4,105	8,414		
	支出	当期繰越活動収支差額	112,405	11,021	101,356	-13,901	13,929		0
	その他の積立金取崩額	0							
	その他の積立金積立額	20,900		16,000		4,500			
繰越活動収支差額	91,905	11,021	85,356	-13,901	9,429		0		

商品名：金時芋あん
食感をしっかり味物える
ほんのり甘い大人気商品です！



商品名：十勝あずきミルク
ミルクにうまく小豆が溶け
込んだ、バランスがすごく良い
「あずきミルク」です♪



ワークキャンプ 樋脇だより 新商品の紹介



新任職員挨拶

世話人 種子田 まゆみ

四月十六日より拓洋
ホームで世話人をさせ
て頂くことになりました
た種子田です。初めて
のことばかりで、迷惑
をかけると思います
が、一生懸命頑張ります
ので、宜しくお願
い致します。



一般社団法人
日本レコード協会より
CDアルバム十五枚寄贈



童謡からクラシ
ック、J-POP
など様々なジャン
ルのCDを寄贈し
て頂きました。音
楽を通して皆さん
の生活を明るく送
れる様、活用させ
ていただきます。



編集後記

いよいよ暑い夏の到来です。今年の夏は電力不足が考
えられ、当施設に於いても環境問題について一人ひとりが自
分の生活、行動を見直すことで施設のコスト削減や省エネ
に努めていかなければなりません。

さて、たくよう便り「季刊夏号」が出来上がりました
のでお届けします。これから猛暑が続きますが、体調を
崩さないようお身体には十分気を付けてお過ごし下さい。

(宇田千鶴)

【たくようだより 編集委員】

利用者 吉村 元気・陳内 唯
職員 小川 淳・野村 昌弘
宇田 千鶴・松林 鉄志



お知らせ

退職者…世話人 高橋 廣子(4月15日)
退園者…谷川 正気さん(3月末)
宮田 美穂子さん(5月末)

福祉サービスに関する
相談・苦情受付件数…0件

拓洋会では、利用者・ご家族の皆様にご満足いた
だけるサービス提供に努めておりますので、
ご遠慮なくお気軽にご相談下さい。

永年勤続者表彰

鹿児島県社会福祉協議会定例会にて
当法人から3名が表彰されました。

支援員 松林 鉄志
支援員 鶴崎 祥一
調理員 田代 美弥子

